

【様式1】

概要書

<p>研究名</p>	<p>伝統的木造建築物の構造性能に関する実験的研究</p>
<p>民間機関等 (相手方)の名称</p>	<p>有限会社 田園都市設計</p>
<p>研究の概要</p>	<p>近年、地球環境問題への配慮、伝統技術の継承の必要性、あるいは手仕事の持つ人間味への共感などから、伝統構法の再評価がなされている。しかしながら、現行の建築基準法上、できるだけ現行規定の仕様に縛られない、より伝統構法に近い形での設計施工をめざすと、一般に限界耐力計算のルートで構造設計を行うことが必要となる。このような建築物全体の設計法については、現状では個々の設計者の判断に任されている部分が多いことから、構造設計の考え方を整理し、正しい構造設計のための資料をとりまとめる必要がある。</p> <p>本研究では、伝統的構法による住宅および社寺建築物を対象とし、柱の設計用モーメントー変形角関係および板壁の設計用荷重変形角関係を作成した。</p>